

増進会の指導システム

学習事項の完全定着を目指す「指導システム」

**継続
授業**

予習 ▶ 授業 ▶ 復習 ▶ テストによる学力向上

フィードバックシステム

「繰り返す」ことで「定着」する。創立以来の独自システム。

学力を向上させるためには、「繰り返し」学習し、知識を「定着させる」ことが不可欠です。当会の指導システムは、予習—授業—復習—テストを効果的につなげ、何度も繰り返す独自のシステムです。学校の授業を先取りし、すべて講師自ら執筆・編集した教科書別、レベル別、目的別のオリジナルテキストを完全消化し、日々の授業で定着度を確認するテストも実施します。毎回の授業では、予習もチェックするので、自然と家庭での学習習慣が身につきます。さらに、一人ひとりに対応した復習を強化する復習システム「S-PLAS (Shingakukai Print Learning Assist System)」では、単元毎の知識を確認するアタックプリントを実施し、生徒一人ひとりの間違えた問題に対応した類題を集めたブラッシュアッププリントを提示します。集団での競い合いと、生徒一人ひとりに対応した復習システムで効率的、効果的に成績を向上させます。

① 継続授業

学校の授業の一步先を進みますので、継続授業が学校の授業の予習といった側面をもっています。継続授業では必ず予習を確認します。分からなかったことを授業で解決します。

② S-PLAS

アタックプリントを家で解いて、次回授業時に提出。さらに一人ひとりの間違えた類題を集めた名前入りのプリントで弱点を重点的に克服します。

**継続
授業**

予習

授業

フィードバックテスト
(継続テスト)

復習

S-PLAS

アタックプリント
(Aプリ)

ブラッシュアップ
プリント
(Bプリ)

個人別データに
基づく類題演習

**学校
定期テスト**

事前学習

答案統計処理・分析
解き直し

**フィードバック
システム**

③ 講習会(春・夏・冬)

今まで学習した事項をフィードバックしながら、基礎事項の再確認と知識の総合的な積み重ねを図ります。ここでも予習 → 授業 → 復習のサイクルを組み込んでいます。

④ 公開テスト

志望校の合格可能性と日々の学習成果をフィードバックして、随時チェックできます。

予習

弱点診断テスト

確認テスト

復習

授業

講習会

